

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和元年度事業分)

1 施設 14

施設名	山梨県立男女共同参画推進センター (富士)	所管課	県民生活部 県民生活総務課
所在地	都留市中央3-9-3	設置年月日 (改築年月日等)	平成2年12月25日
管理方式	公益財団法人やまなし文化学習協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。		
主な施設内容 (定員等)	<p>○敷地面積 3,853.59㎡ ○建築面積 1,124.65㎡ ○延床面積 2,340.40㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上3階建て ○施設の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1階 団体連絡室(定員:50人)、視聴覚・音楽室(定員:70人)、交流コーナー、託児室、相談室、保健室、事務室 ・2階 工芸・美術室(定員:40人)、調理実習室(定員:40人)、茶華道室(定員:40人)、レクリエーション室(定員:40人)、図書室(定員:16人) ・3階 大研修室(定員:250人)、小研修室(定員:45人) 		
主な業務内容	<p>(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務</p>		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	<p>(1)都の杜 うぐいすホール (2)都留市まちづくり交流センター</p>
---------------------	--

3 利用状況

単位:人、%

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (目標値)
利用者数	入館者数	44,902	44,600	39,631	
	事業参加者数	13,443	13,360	12,532	
	利用者数合計	58,345	57,960	52,163	
	目標値	60,000	60,000	58,000	58,000
	目標値設定の考え方及びその理由	対前年度比実績概ね3%増		指定管理者指定申請書に基づく	指定管理者指定申請書に基づく
	対平成29年度比		99.3%	89.4%	
利用率	36.2%	35.6%	32.3%		

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成30年度	令和元年度 (計画値)	令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)
収入	施設利用料	3,712,500	3,633,000	3,432,990	3,690,000
	指定管理者委託料	29,349,484	29,448,008	29,712,326	30,142,000
	その他	2,930,492	3,693,000	2,778,847	3,693,000
	収入合計(A)	35,992,476	36,774,008	35,924,163	37,525,000
支出	人件費	16,610,531	16,923,000	15,454,886	17,253,000
	県への納付金				
	管理運営費	19,518,353	19,851,008	19,697,559	20,272,000
	うち外部委託費(B)	5,580,922		6,082,993	5,500,000
	支出合計(C)	36,128,884	36,774,008	35,152,445	37,525,000
収支差額(A-C)		△ 136,408		771,718	
外部委託比率(B÷C)		15.4%	15.0%	17.3%	14.7%
利用者一人当たりの経費		506.4	507.7	569.6	519.7

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成31年4月～令和2年3月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:683人(利用者アンケート:178人、事業アンケート:505人)
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実度	72.0%	24.0%	2.0%	2.0%
施設・設備の整備状態	79.0%	17.0%	1.0%	3.0%
サービスの内容	77.0%	23.0%		
事業	92.0%	8.0%		
施設全般の満足度	90.0%	6.0%	3.0%	1.0%

利用者の意見	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンの故障。 ・駐車スペースが少ない。 ・駐車場の白線が見えない。 ・トイレが古い。
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・故障しているエアコンについては、令和2年度に更新予定。 ・駐車スペースが限られている事から利用者にこれからも乗り合いや公共交通機関の利用をお願いしていく。 ・駐車場の白線の引き直しを行なった。 ・トイレについて古さをカバーできるよう、日々の清掃や点検を重点的に行なう。

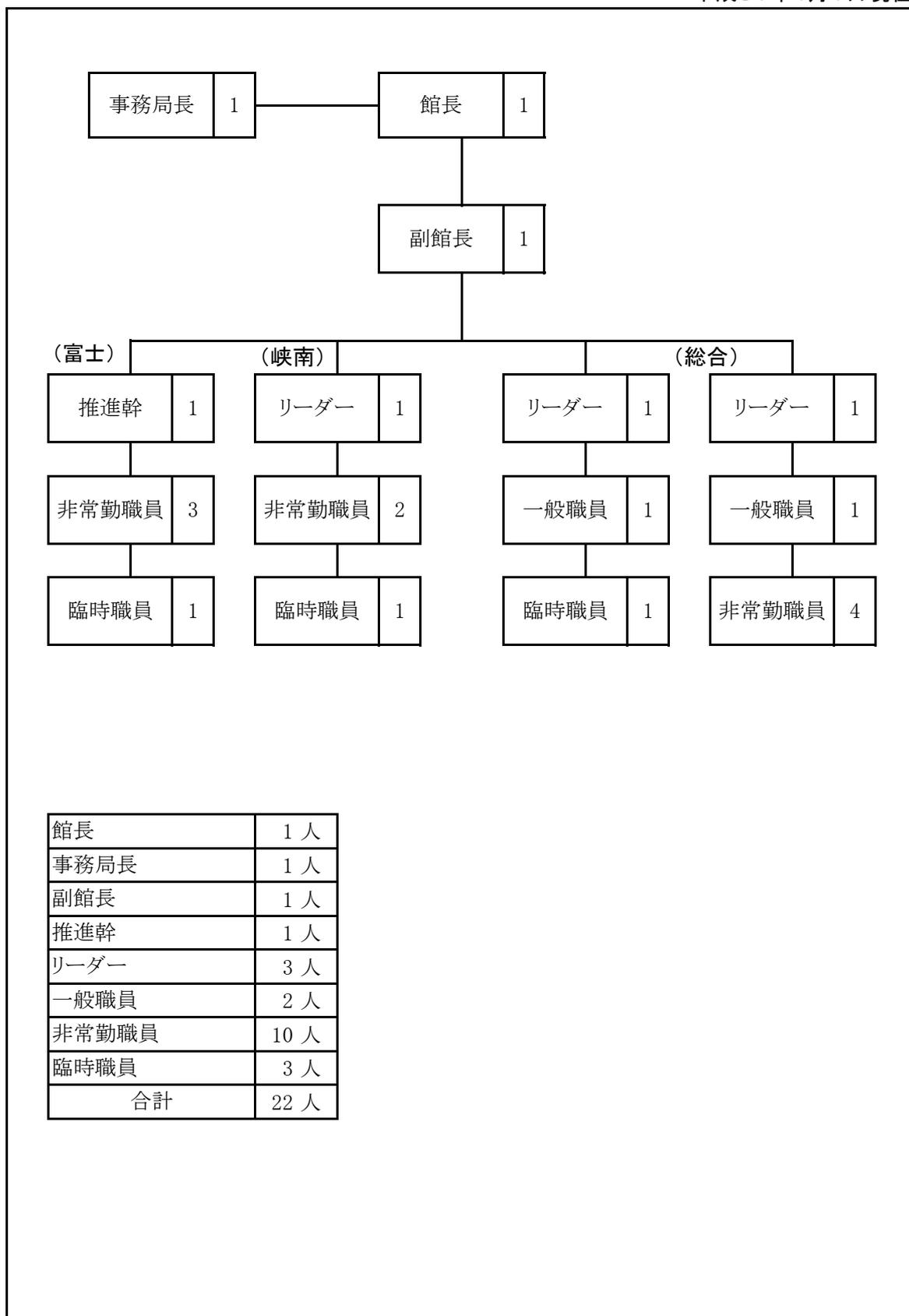
6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>法令、業務計画に基づき、施設の適正な管理・運営に努めた。利用者からの要望や館内点検により設備等の不具合が判明した際は、速やかに修繕などを実施した。</p> <p>大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施するとともに、AED取扱講習、施設内の避難誘導路の点検を職員全員で実施した。さらに、利用者の安心・安全を図るため、こまめな館内巡回を行い不審者および不審物の発見など防犯体制の強化に努めた。</p>	<p>業務仕様書、業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。</p> <p>引き続き、利用者の安全確保のため、避難経路の環境整備を図るとともに、内容を重視した実践的な防災訓練や、あらゆる場面を想定した防犯体制の強化に努めること。</p>
運営業務	<p>設置及び管理条例、施設利用及び利用料金に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。</p> <p>企画事業については、男女共同参画の推進を図るため、管内市町村に設置された男女共同参画推進委員会や市町村担当者と連携した「男女共同参画ネットワークセミナー」や女性の活躍を後押しする「女性の起業セミナー」など良質な講座を多数開催した。</p>	<p>業務計画書等に基づき適正に執行されている。</p> <p>企画事業については、地域における男女共同参画の推進の重要拠点として、県民や市町村の取組を支援するほか、女性の活躍推進などの社会状況を踏まえた事業や、様々な課題解決に向けた実践的な活動を積極的に実施している。</p> <p>引き続き、それぞれの地域のニーズを踏まえながら、市町村や地域で活動する団体、管内の大学等と連携し、地域における様々な課題解決に向けた実践的な事業展開を進めること。</p>
利用状況	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う施設の利用や講座の中止などにより、入館者数は、39,631人と前年度と比べ4,969人減少した。</p> <p>事業参加者数についても12,532人と前年度より828人減少した。このほか出前講座等施設外で開催したアウトリーチ事業は1,242人とこちらも中止などの影響から前年度の半分以下となった。</p>	<p>利用者数は前年度より減少し、目標値を下回った。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のための休館措置や講座の中止による影響が大きかったためやむを得ないが、センターの利用者増に取り組みむとともに、若年層に事業への参加を促すため、今後も魅力的な事業の企画やPRの手法、SNSの発信時期など、効果的な方法を検討すること。</p>
収支状況	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止による休館に伴い、施設利用料収入は前年度より7.5%減少した。</p> <p>支出については、消費増税に伴う公課費の増加や利用料金の還付手続等により通信運搬費が増加したものの、修繕費、賃借料等において経費削減を図った。</p> <p>また新型コロナウイルス感染拡大の防止による休館、主催講座の中止等に伴い光熱水費、講師謝金等が減少した。</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大防止のための休館措置による施設利用料収入の減はやむを得ない。</p> <p>今後も収支状況の管理を適正に実施するとともに、利用者のニーズを把握し、効率的かつ効果的な事業、修繕の実施に努めること。</p>

<p>自主事業</p>	<p>地域の男女共同参画拠点である施設を多くの県民が認知し、親しみをもっていただくために、将来的な男女共同参画への関心と理解を深める導入とする9事業を開催し、191人の方に参加いただいた。</p>	<p>自主事業は、センターの周知と、参加者を男女共同参画関連事業への参加につなげていく事業でもある。 今後も工夫を凝らした事業の企画・実施に努めること。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>施設利用者の満足度は96%の方が「満足」「どちらかといえば満足」と回答しており、また事業の満足度については100%の参加者が同様に回答しており高い評価をいただいた。 施設に対する「不満」「どちらかといえば不満」の回答については指摘事項に応じて可能な限り速やかに対応した。今後も利用者の声を適切な施設管理と事業運営に活かす運営に努めていく。</p>	<p>利用者満足度はいずれの項目も高い評価を得ている。 引き続き利用者ニーズの把握に努め、施設の維持管理を適切に行い、利用者にとって快適な環境を提供するとともに、企画事業の充実などにより更なる向上に努めること。</p>
<p>運営目標の達成状況</p>	<p>施設及び設備器具の維持保全にあたり、基本協定書、業務計画書等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の点検を実施し、結果については定期報告書を県に提出し確認を受けている。また利用者の要望や館内点検の結果により不具合箇所が見つかった14件については速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については、随時、県に報告した。 入館者数、事業参加者数ともに年度当初から1月までは順調に推移していたものの、新型コロナウイルスの感染拡大によって3月の数値に大きく影響し、入館者数は39,631人で前年度比約11%減、事業参加者数についても12,532人と約6%減となり、最終的な利用者合計は、52,163人となり、目標値58,000人を下回った。</p>	
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設管理、運營業務、自主事業等については、協定及び業務計画書等に基づき概ね適正に執行されている。 施設の修繕についても、速やかな対応がとられている。また、企画事業にも創意工夫が見られ、今年度も県の第4次男女共同参画計画の基本目標や施策の方向に鑑み、女性管理職の養成など女性の活躍支援を目的としたセミナー等を開催し、総合的な利用者満足度において高い評価を得ている。 年度末には新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い休館措置及び主催事業を中止したものの、入館者数及び事業参加者数共に前年度より減少し、目標値を下回ったため、今後も利用者満足度調査等の結果を踏まえ、利用者ニーズの把握、業務改善を図り、利用者増に取り組むよう指導した。 また、当センターは男女共同参画の推進拠点施設であることから、市町村や地域で活動する団体、管内の教育機関等と連携し、地域における様々な課題解決に向けた実践的な事業を実施するよう指導した。</p>	
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>施設の管理については、より効率的な運営に努めるとともに、利用者のニーズ等を把握し、迅速に対応していく。利用者からは「講座・セミナーの充実」に期待する声が多いため、今後も期待に添えるよう魅力ある講座等の拡充に努めていく。また、さらに多くの県民に施設を利用していただけるよう、サービスの向上に努め、PRにも力を入れながら利用者増に努める。 事業については、地元の教育機関等と連携した講座の開催などにより、実践的な活動や地域におけるネットワークづくりを進めていく。</p>	

7 管理体制(組織図)

平成31年4月1日現在



館長	1人
事務局長	1人
副館長	1人
推進幹	1人
リーダー	3人
一般職員	2人
非常勤職員	10人
臨時職員	3人
合計	22人